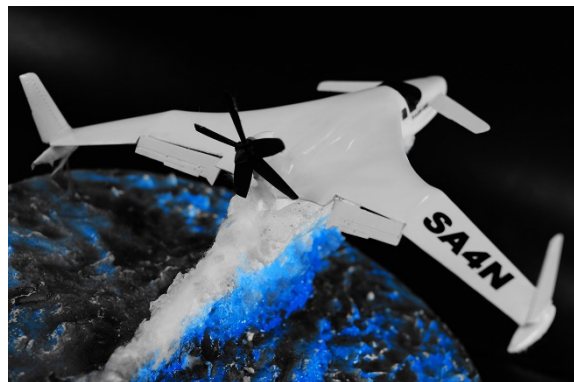


2015年6月29日

## サード軽飛行機事業部が 「SA4N-300」機の開発を開始！



<写真：SA4Nの第1次モデリング>

株式会社サード（代表：佐藤勝之）は、今年1月に設置した軽飛行機事業部による軽飛行機開発の第1弾として「SA4N-300」の開発に着手いたしました。水陸両用4人乗り軽飛行機で独自の技術を駆使したオリジナルなパーソナル・モビリティ「空」の第1号機となります。

「SA4N」の「S」はSARD、「A」はAircraft、「4」は4座席を意味し、2座席・6座席仕様も計画、「N」は自然吸気（Normal）、「300」は馬力（最終的にエンジンテストで決定）を意味します。地上と水上でのタキシング～離発着が可能であり、航続距離は2000km～3000kmで、ベーシックモデルはFRP、プレミアムモデルはカーボン（CFRP）となります。今年の秋ごろにはエンジンテストを開始。2016年にはテスト機を完成させ、試験飛行を予定しております。

日本でエアレースの初開催やMRJあるいはホンダジェットなどが話題の中で、当社の事業着手の発表からご興味を持って問い合わせ頂くことも多くなりました。災害時／緊急時／観光／物流の各産業などからの期待値も高くなっております。現在は、試験飛行と製造施設確保のために国内空港、自治体、空港施設管理企業と打ち合わせを行っておりますが、それらの目処もようやくついてきております。

「SA4N」は機体の軽量さを生かして燃費性能向上と騒音・排出ガスの削減を実現し、これまでの小型機にはない利便性と快適性を提供します。今後、3D-CAD等によるモデリングを進め、実機の開発製造を目指し事業展開を進め、日本のパーソナル・モビリティをもっと豊かに便利に、を理念として「SA4N」プロジェクトの成功に向けて全力で取り組んでまいります。

●本リリースに関するお問い合わせ先：広報担当：宮本 e-mail: [media@sard.co.jp](mailto:media@sard.co.jp)